



あなただより

議会だより

あなたと議会を
つなぐ情報誌

シラネアオイ (野反湖)
見頃: 5月下旬~6月上旬

No. **188**号 令和元年 8月 15日

主な内容

| | |
|-----------------------------|---------|
| 令和元年度補正予算を議決 (6月定例会議) . . . | 2 ~ 4 |
| 常任委員会報告・特別委員会報告 | 5 ~ 8 |
| 8名の議員が一般質問 | 9 ~ 13 |
| 初議会・臨時会議・議会からのお知らせ . . . | 14 ~ 15 |
| 議会の主な活動・編集後記 | 16 |



本会議3日目(一般質問:6月18日)の傍聴席

条例の制定

★中之条町森林環境譲与税基金条例制定について

・森林整備、森林整備の担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発を行うための費用として、国から「森林環境譲与税」が譲与されます。この譲与税を基金として積み立て、適正に管理・運用するために条例の制定を行います。

※森林環境譲与税とは

令和6年度から個人住民税と一緒に徴収する「森林環境税」を、間伐などの森林の整備等を実施する市町村やそれを支援する都道府県に譲与(配分)します。森林の整備等の課題に早期に対応するため、課税に先行して令和元年度から譲与(配分)が開始されます。

令和元年度から令和5年度までの譲与財源には、国の予算が充てられます。

条例の改正

★中之条町税条例の一部改正について

・地方税法等の改正により、単身児童扶養者に対する町民税の非課税措置を追加します。

・ふるさと納税制度の見直しにより、寄附金の募集を適正に実施する地方公共団体をふるさと納税の対象として指定します。

・軽自動車税では、軽自動車を取得した場合の環境性能割の税率を1%軽減します。

★中之条町国民健康保険税条例の一部改正について

・地方税法施行令の改正により、国民健康保険税の基礎課税額の課税限度額及び軽減対象となる世帯の所得基準等の引き上げを行います。



★中之条町介護保険条例の一部改正について

・介護保険法施行令の改正により、平成30年度から令和2年度までの第7期介護保険事業計画に基づいて算定された介護保険料の額を減額します。

専決事項の指定

★町長において専決処分することができるとする事項の指定についての一部変更について

・3月定例会議以後の会計年度末に国・県補助金、寄附金等の増減に対応するため、町長が歳入歳出予算の修正を専決処分することができるよう規定します。



報告

★平成30年度一般会計繰越明許費繰越計算書

・平成30年度に予定していた事業が、国の補正予算成立後で十分な工期が取れない等の理由で事業完了できず、令和元年度に繰越して事業を行うことになりました。事業数11、繰越金額3億9770万9000円です。

◎令和元年度の一般会計繰越事業(主なもの)

| 事業内容 | 繰越額 |
|----------------------|-----------|
| 役場庁舎管理事業 | 1,904万円 |
| 地域づくり推進施設管理事業 | 3,303万円 |
| ふるさと納税事業 | 4,578万円 |
| 児童福祉施設災害時避難施設機能等強化事業 | 1億円 |
| 農地耕作条件改善事業 | 3,591万円 |
| 花の駅美野原運営管理事業 | 1億2,528万円 |
| 森林環境整備事業 | 1,074万円 |

契約の締結

★中之条町役場・中之条町保健センター木質バイオマスボイラー導入工事請負契約の締結について

・役場庁舎と保健センターの空調設備を、木質バイオマスを活用した設備に更新します。

・落札金額
1億4795万円

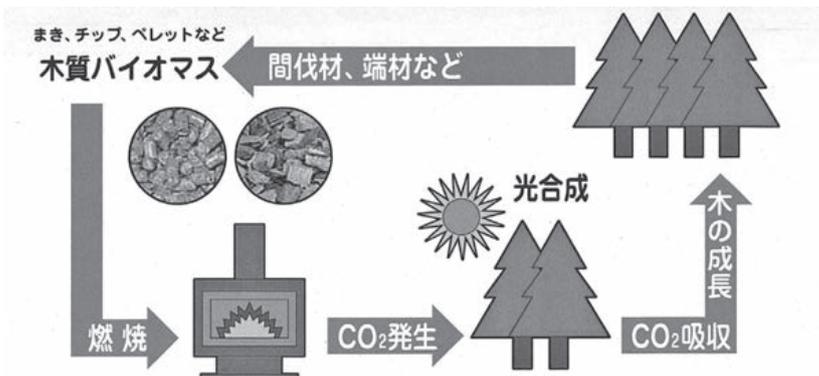
★四万清流の湯・四万へき地診療所木質バイオマスボイラー導入工事請負契約の締結について

・四万清流の湯の給湯と四万へき地診療所の床暖房に熱供給する木質バイオマス設備を敷地内に新設します。

・落札金額
5390万円

・両工事とも、藤田エンジニアリング株式会社が落札しました。
・工期は、令和元年12月20日です。

木質バイオマスが循環するしくみ



出典：
鳥取県生活環境部
環境立県推進課
次世代エネルギー推進室
作成パンフレット

人事

★副町長の選任について

・野村泰之副町長が令和元年6月8日をもって任期満了となります。引き続き、同氏を副町長に任命することに同意しました。任期は令和元年6月9日からです。

報告

★中之条町土地開発公社の経営状況に関する書類

・地方自治法の規定に基づき、平成30年度決算報告書及び付属資料、平成31年度予算書が提出されました。

特別委員会の設置について

議長より「都市等交流対

策特別委員会」の設置が提案されました。

審議を行ったところ、議員間の意見が分かれたため、継続して審査を行うことになりました。

篠原一美議員

この委員会に関しては議員各人の様々な意見があるが、4年間活動してそれなりの効果があったと実感している。今後も町と共に都市交流に努め、町の経済の発展等に寄与することを望む。設置をお願いしたい。

山田みどり議員

14名の委員が必要なのか、町民に対してきちんと説明できる内容であるのか、議長から説明を。

山本隆雄議長

町の重要事業である、人口減少に伴う交流人口増大を図る事業に協力していくということですので、当初予算で予算化していますので、改選後この委員会が出来なかつたという事になると、町民に対して説明が付かなくなると思います。

劔持秀喜議員

この特別委員会は数年にわたって設置されてきたが、委員の多くが「いかなものか」という思いの中で活動してきた。議会として町と同じ方向を向いてまちづくりを進めていくことには同感だが、特別委員会のあり方を考えた時にこの特別委員会は適している状況ではないと思う。

総務企画

開催日 令和元年6月10日
 委員長 富沢 重典
 副委員長 佐藤 力也
 委員 唐沢 清治・福田 弘明
 山本 隆雄

防災対策について

唐沢清治委員 防災対策事業、嘱託職員賃金について説明を。

総務課長 地域防災計画の策定を、専門的な知見を有する方を採用し、地域とかかわりをもちながら進めていきたいということ、予算の組み替えをお願いしました。

唐沢清治委員 地域でどれくらい地域防災組織ができていますのか。

総務課長 防災法に定める地域防災組織はありません。組織にこだわらずに地域計画を定め、災害時にどう対処するかという実務を重視し、コミュニティづくりをすることを目標に進めたいと思います。

山本隆雄委員 自主防災計画を具体的に進める手段ということか。

町長 防災計画を立てることとともに、コミュニティが崩壊していく中で、話し合いを通じて地域おこしをすることも大きな目的です。防災組織が実際に動ける体制づくりを進め、継続的な支援をしていきたいと思えます。

団体への補助金について

唐沢清治委員 各種団体負担金及び補助金の内容は。

総務課係長 魅力あるコミュニティ助成金は郷土芸能に関する2団体に對するものです。中之条8区（仲之町）の山車の修繕と沢田地区（反下）の獅子舞の衣装修繕にかかるもので、補助率は10分の10です。

消防対策について

唐沢清治委員 今後、消防団の統合についての考えはあるのか。

総務課長 部を運営する人数が確保できなければ、統合もやむを得ない状況はあると思います。地域の実情を見て相談しながら対処していくことになると思います。

佐藤力也副委員長 町として消防団員の出役や負担軽減措置等の方向性はあるのか。

総務課長 団員にサラリーマンが多くなり、土日の活動をかなり負担に感じるということで、あまり

個人を犠牲にできないというお話もあります。若い力が必要ですので、消防団のみなさんと相談しながら進めたいと思えます。

佐藤力也副委員長 四万温泉地区に3カ所設置されている設置ポンプを、入れ替え時に地元負担なしで防火水槽に切り替えできないか。

総務課係長 防火水槽は地域からの要望に基づき、協力金をいただいて設置しています。設置場所は地域で探していただいています。

ぐんま県境稜線トレイルについて

山本隆雄委員 事故があった場合のために陸路の安全対策が必要だと思ふ。町として、県に要請する必要があると思ふが。

町長 中之条町、みなかみ町、草津町、嬭恋村で連絡協議会を組織していますので、安全対策等についても意見をとりまとめ、県に要望していきたいと思えます。

工事スケジュールについて

富沢重典委員長 工事スケジュールの一本化ということで、年間スケジュールを作成し進めていくということだが、具体的に動き始めたのか。

企画政策課長 予定価格250万

円以上の工事について、町のホームページでも公表しています。また、一覧にしたものを配付させていただきます。

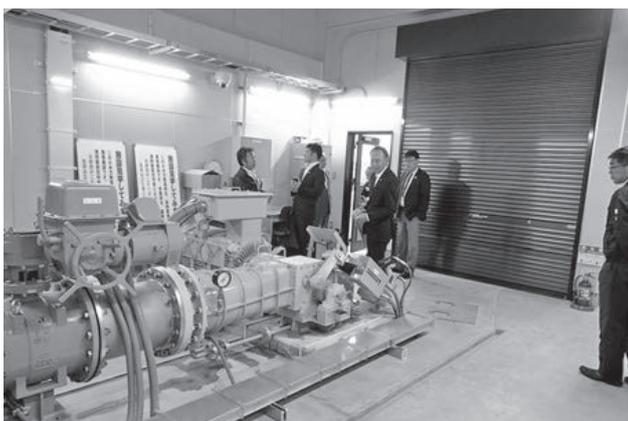
富沢重典委員長 スケジュールに沿って執行できるように、業者との打ち合わせを含めお願いしたい。

陳情審査

陳情第1号 『「新たな過疎対策法の制定に関する意見書」等の提出について』の審査が付託され、審議しました。

審議の結果、全委員が採択に賛成であったため、採択に決定しました。

※ 役場での委員会開催前に、所管施設の視察を行いました。



美野原小水力発電所

文教民生

開催日 令和元年6月11日
 委員長 安原 賢一
 副委員長 山田みどり
 委員 小栗 芳雄・劔持 秀喜
 山本日出男

保育所の工事について

小栗芳雄委員 災害時避難施設機能等強化工事費が2000万円ほど計上されているが、どの程度の規模の工事をするのか。

こども未来課係長 中之条、伊勢町の両保育所の遊戯室や職員室で停電時でもガスで発電し、エアコンや照明等が使用出来るよう工事を行います。保育室等のエアコンはガスの利用が出来ないため電気式の空調設備に更新します。一斉に更新を行うため大掛かりな工事になります。

山本日出男委員 今回の補正には国の補助金が計上されていないようだが説明を。
こども未来課係長 今回は補助対象外の単独事業分の不足分を計上しました。全体事業は30年度分の繰越事業として両保育所合わせて1億円を計上しています。国の補助は4分の3です。

町の教育体制について

山本日出男委員 町に指導主事が配置されている成果は。

教育長 各保育所、幼稚園、こども園、学校の職員に指導・助言を行うことで職員の資質能力の向上を図っています。また、来年度の小学校の学習指導要領の改訂についての国や県の考えの情報を提供しています。

通学路について

山田みどり副委員長 けんもち医院から吾妻中央高校までの道路は通学時間帯に混み合っており危険になっている。通学時間・通学路の変更、車の規制など合同点検の中で話がされているか。

こども未来課係長 合同点検は土木事務所、町建設課、吾妻警察署と実際に現地を見ながら検討しています。こども未来課で承知していない場所もありますので、情報提供のご協力をお願いします。

プレミアム付商品券について

小栗芳雄委員 住民税非課税世帯が購入できるのは世帯で5セットか、世帯のそれぞれが5セットずつ購入できるのか。

住民福祉課係長 対象者は住民税非課税者本人ですが、課税者の配偶者・扶養親族、生活保護受給者は除きます。

山本日出男委員 どのように販売するのか。

住民福祉課長 役場での販売を予定しています。使える業者はこれから町内の業者に募集を掛け、応募してきた業者とします。



老人福祉事業について

劔持秀喜委員 小規模多機能型施設はどの法人がどこに設置する予定なのか。

住民福祉課係長 有限会社テン・フォーティーが折田のプール跡地に設置する予定です。

※小規模多機能型住宅介護とは
 利用者が可能な限り自立した日常生活を送ることができるよう、利用者の選択に応じて、施設への「通い」を中心として、短期間の「宿泊」や利用者の自宅への「訪問」を組合せ、家庭的な環境と地域住民との交流の下で日常生活上の支援や機能訓練を行います。

子育て支援について

劔持秀喜委員 子どものおむつの補助が隣町に比べ劣っていると指摘がある。最低でも同レベルまでにしたいと思うがいかがか。

住民福祉課係長 東吾妻町では2歳まで補助しています。今後検討していきたいと思っています。
※ 役場での委員会開催後に、所管施設の視察を行いました。

産業建設

道路の整備について

建設課長 町内の南北を結ぶ幹線道路の案として、旧植松ガソリンスタンドから枯木沢沿いを通りシルクパーク手前で国道353号線と接続するルートを考えています。

山本隆雄議長 議会の要望は小川の道路整備だった。一本化したほうがいいのではないか。

齋藤祐知委員 小川ルートよりも353号線の県境開通の要望が優先ではないか。開通すれば経済効果も上がると思う。

関常明委員長 同時進行で要望したほうがいいのではないか。

町長 上信道の進捗状況も合わせて現場を視察していただくよう調整いただければと思います。

関美香副委員長 只則地区の大関の前から歩道が無く、通学路になっているので大変心配される声が多い。町からも引き続き土木事務所に要望して欲しい。

建設課長 今年度から調査を始めるとの回答がありました。

開催日 令和元年6月12日
 委員長 関 常明
 副委員長 関 美香
 委員 大場 壯次・篠原 一美
 齋藤 祐知

木材の活用について

齋藤祐知委員 「木の駅」の登録者とは誰を指すのか。

農林課係長 これから募集し、登録される方です。木を必要とする方、木を出したい方の両方に登録をお願いしたいと思います。

篠原一美委員 森林組合に加入している方を無条件で登録させてもらうことはできないか。

農林課係長 森林組合とも相談し、考えていきたいと思えます。

篠原一美委員 有害鳥獣対策で伐採した木を「木の駅」に販売することは可能か。

農林課係長 町の補助を受けて伐採した木を「木の駅」に販売することは、二重補助になってしまうので好ましくないと考えられます。

中之条ガーデンズについて

齋藤祐知委員 4期工事終了後30名ほどの職員で運営するという事だが、数が足りないのではないか。

農林課長 職員は33名を予定しています。なかなか応募が無い状態なので、見つからない場合は民間の業者さんに樹木等の管理をお願いしたいと思っています。

関美香副委員長 入園料の徴収を始める時期と金額は。町民の方も有料にするのか。

農林課長 料金の徴収・管理方法などを検討し整えた後になると思います。料金は花の見ごたえによって変動させることを想定しています。町民の方は無料で利用いただけます。

関常明委員長 遊具広場についての説明を。

農林課長 先生方は遊具不要との考え方でしたが、前委員会の意向で取り入れることにしました。遊具広場とセットで親子で花づくりを楽しむ花壇を整備しました。

一元山川横断道路について

大場壯次委員 ボックスカルパートでクラック(ひび割れ)が発生した原因は。

建設課係長 仮説の段階ですが現地の気象条件が特殊で、年間を通して20℃くらいの温かい水が当たっている底の部分が拡張し、冬場にはマイナス10℃になる冷気が当たっている上面が圧縮し、そのひびみでクラックが入ったのではないかと



六合の花を使ったフラワーアレンジメントの実演
 (7月20日 ナチュラルフラワーミーティング)

いうことです。
大場壯次委員 根本の原因は役場の発注が遅かったという事だと思ふ。再発防止を要望したい。
六合振興課長 六合地区は寒冷地で難しい気象条件でもあるので、工事については時期や工期を考え余裕を持った発注等に努めていきたいと思えます。
建設課係長 クラックを放置しておくと劣化を早めてしまうので修理や経過観察を行っていきます。
 ※ 役場での委員会開催後に、中之条ガーデンズの視察を行いました。

議会基本 条例検証

委員長 関 美香

昨年4月に議会基本条例を制定、1年が経過し、新たな体制で、本特別委員会が令和元年5月22日に設置され、7名の委員で6月5日に委員会を開催しました。

今後の進め方として、問題発生時には委員会を開催、情報共有、意見交換を行うこととしました。特になければ、次は3月に開催することとしました。

今回、基本条例第12条に定める「議会の広報」について、議会広報特別委員会と連携して取り組むこととしました。

議会録画配信について、3月定例会議から試行していますが、当分の間試行を継続することとしました。

録画について、議員席の後ろで行っていますが、執行部側から撮影が可能であれば切り替えることを事務局に指示しました。また、必要機材（パソコン等）は、試行に合わせて予算要求することとしました。

下のQRコードを読み込んでいただくと、本会議の録画配信をご覧いただくことができます。ぜひご覧ください。



議会録画配信トップ QRコード



6月定例会議録画配信トップ QRコード

陳情

★陳情第1号

(概要)

・昭和45年の「過疎地域対策緊急措置法」制定以来、4次にわたる特別措置法の制定により、総合的な過疎対策事業が実施されてきた。

・現行の「過疎地域自立促進特別措置法」は令和3年3月末に失効することとなるが、過疎地域が果たしている多面的・公共的機能を維持していくために、引き続き総合的かつ積極的な支援を充実・強化し、住民の暮らしを支えていく政策を確立・推進することが重要である。

・引き続き総合的な過疎対策を充実強化させるため、新たな過疎対策法の制定を強く要望する。

採決の結果…採択

・「新たな過疎対策法の制定に関する意見書」を提出しました。

〔陳情審査報告〕

| 受理番号 | 件名 | 陳情者 | 委員会審査 | 本会議採決 |
|------|----------------------------|-----------------------------------|-------|-------|
| 陳情1 | 新たな過疎対策法の制定に関する意見書等の提出について | 全国過疎地域自立促進連盟 群馬県支部 支部長 熊川 栄 | 採 択 | 採 択 |

議員 8 名が一般質問

○富沢重典 議員・・・10 ページ

- 1 移動困難者タクシー助成について
- 2 小学校の授業状況について
- 3 デマンドバスの通学について

○安原賢一 議員・・・10 ページ

- 1 中之条ガーデンズについて
- 2 今後の町政運営について

○唐沢清治 議員・・・11 ページ

- 1 花に係わることについて

○山田みどり議員・・・11 ページ

- 1 移動困難者対策について
- 2 町の施設整備について

○関 常明 議員・・・12 ページ

- 1 防災行政無線について
- 2 ふるさと移住定住事業について
- 3 マイナンバーカードについて
- 4 英語力向上について
- 5 アウトメディアについて

○大場壯次 議員・・・12 ページ

- 1 避難行動要支援者名簿について

○関 美香 議員・・・13 ページ

- 1 地域の防災対策について
- 2 移動困難者対策について
- 3 乳児おむつ等助成事業について
- 4 入学準備応援費について
- 5 児童の登下校について
- 6 自殺対策について

○剣持秀喜 議員・・・13 ページ

- 1 中之条町の未来図について
- 2 人口減少時代の町づくりについて
- 3 交通弱者対策について
- 4 観光振興について
- 5 中之条ガーデンズについて
- 6 政治姿勢について

・各議員から提出された「一般質問通告書」の内容を掲載しています。
・紙面の都合上、各議員のページには質問の一部を掲載しています。

タクシー助成事業の進捗状況は 町長—使用状況は順調に推移



富沢 重典 議員

議員 タクシー助成事業の利用状況と、利用者からの声、今後の課題は。

町長 5月末データで、福祉タクシー登録者は237名、交付した利用料金助成券の冊数は239冊です。交付枚数1万4340枚のうち16%を超える利用率で、使用状況も順調です。

一部の方から、タクシーがなかなか捕まらないこと、負担金を払うことになったことなど不満の声もあり、今後改善していきたいと思えます。

助成を65歳以上の町民すべてに拡充を

議員 高齢者の交通事故対策として運転免許証の自主返納を促す中、65歳以上の希望者すべてに事業の拡充を促しては。

町長 移動困難者タクシー助成事業は65歳以上の運転免許証を所持していない方、運転免許証を自主返納した方、障害をお持ちの方への福祉施策として始めました。現状での理解をお願いします。

小学校の授業について

議員 校外学習等必要に応じて、地域のボランティア等、協力をお願いすることはできないか。

教育長 教職員数は県の基準よりも手厚く適正に配置・運用されています。その上で、校外学習等においては、安全確保のため、必要に応じて地域のボランティア等、人員確保を行う仕組みを整えていきたいと思えます。

デマンドバス通学について

議員 市城地区で通学にデマンドバスを使っているが、支障はないか。

教育長 乗車定員には問題ありませんが、窮屈になる状況も発生しています。車両の入れ替え等を関係課と協議し検討します。

ガーデンズ整備に要した費用は

町長—地域経済の核となる施設として整備



安原 賢一 議員

議員 整備最終年度を迎えるが、整備費、運営費（人件費を含む）で、これまでになかった費用はどれくらいか。

町長 平成25年度から施設として運営を開始し、平成28年度から4カ年計画で全面的な改修を行ない、本年度で本格的な工事は終了します。本年度末までに整備関係では総額5億6377万7000円、運営管理では3億3497万6000円となる予定です。

四万、沢渡、草津等への観光客が途中下車する施設、また、雇用が生まれ、園を中心に地域経済の核となる施設として整備を進めています。

地元県議の辞職の経緯と影響は

議員 今回の県議の辞職について、その経緯の説明を。また、町政運営に対する影響は。

町長 県議の辞職の経緯については、町長として説明する立場でないし、詳細については承知していません。今まで県議には、郡全体を包括して郡の発展に尽力いただいていたので、影響は少なからずあると思います。しかし、郡内には2名の県議会議員がいますので、力を合わせて中之条町の発展のために努力していきます。

公職選挙法に違反することは

議員 町の代表である町長は、今回の公職選挙法違反には絶対に関わっていませんね。

町長 一般質問における、町政にかかる質問ではないと思えます。

四万から道の駅までを第2の花街道に

町長—総合的に判断し、慎重に対応



唐沢 清治 議員

議員

五反田十二平から五領間の町道を拡幅し、道脇に植栽箇所を作れば花街道となります。また、四万から道の駅への最短道となるが、整備できないか。

町長

寺社平から結婚の森、五反田中村を経由し道の駅までの道路は、大部分が人家のない山の中を通ることとなり、花街道として整備するには管理の手間のかからないもの、雑草にも負けないものなどを選んで植える必要があります。慎重に考えたいと思います。

高山の鯉のぼりと花の共演を

道の駅周辺を芝桜ヨウ、山ツツジの花で、鯉のぼりとの共演として整備できないか。

農林課長

以前、山側法面に芝桜が植えられており、芝桜の開花時期と鯉のぼりの時期が合うためとても見事でしたが、植えてある場所の斜度がきついこと等から数年で育ちが悪くなってしまう。

利用者を増やすため、斜面に生えている山ツツジ等と合わせ、ゴールデンウィーク頃に美しくなるような仕掛けを検討します。

レンギョウの花で日本一を

議員

道の駅から中之条ガキョウや花桃はすばらしく、これを核に道筋や荒地にレンギョウを植え日本一を目指しては。

農林課長

町内にレンギョウの花の生産者があり、供給は可能ですが、美しく観られるよう管理するには、毎年剪定作業などが必要で、花街道と同様に、大量に植え、管理することは、慎重に考えなければならないと思います。

移動困難者が利用しやすい手段に転換を

町長—制度向上に向け検討



山田みどり 議員

議員

デマンドバスやタクシー利用助成など地域により有料と無料の差があるのはなぜか。高齢者が利用しやすい手段に替える必要があるのでは。

町長

デマンドバスを始め、6つの移動困難者対策事業を行っており、利用者も年々増加しています。移動の支援につまみしては、基本的にはある程度の負担をお願いしたいと考えています。運行の形態により法律の制約があつて、事業により有料と無料の制度が発生しています。より良い制度に向け検討を重ねます。

また、福祉タクシーの利用者で一部負担が生じた方もいますが、実績を踏まえ、今後検討していきます。

町有施設の整備について

議員

駅前の旧通運ビルの解体後の活用は、町民の声を聞いて計画しているのか。また、駅周辺の街路灯について町が負担する考えは。

町長

駅前の整備についてはコンサルタントも含め、関係機関の意見を集約した比較検討案を策定しています。案の中には「建物主体」「公園緑地主体」「現状拡張（駐車場）」の3つがあり、今後、町の玄関口として、地域の方々、駅利用者などの意見を聞きながら慎重に検討したいと思えます。

また、街路灯ですが、他の地区とのバランスもありますが、町としてどこまで支援できるか検討しています。今までは商店街でもっていた街路灯ですが、これからは必要となるのは防犯灯です。防犯灯であれば支援もありますので、検討していきます。

ふるさと移住定住事業の成果、実績は

町長—平成 30 年度は 43 件 80 人の移住実績



関 常明 議員

議員

ふるさと移住定住事業への取り組み、事業の成果・実績は。

町長

住宅取得費や住宅リフォーム、空き家対策補助金などの補助制度を活用していただき、平成30年度では43件、80人の移住実績がありました。また、平成28年度からは総合的な相談窓口として移住コーディネートナーターをお願いしています。

少子化対策や子育て支援として各種手当や助成を行い、豊富なメニューと質の高いサービスを展開しています。

空き家バンクについて

議員

空き家利活用として空き家バンク制度があるが、現状と課題、また具体的な対策はあるのか。

空き家利活用として空き家バンク制度があるが、現状と課題、また具体的な対策はあるのか。

町長

平成28年に実態調査した結果、空き家総数は557件、うち活用希望があるものは87件でした。本来個人の財産であり、行政がどこまで関わるべきか課題がありますが、活用可能な空き家について、空き家バンクを活用し、地域活性化と同時に進めればより効果的であると考えます。

平成28年に実態調査した結果、空き家総数は557件、うち活用希望があるものは87件でした。本来個人の財産であり、行政がどこまで関わるべきか課題がありますが、活用可能な空き家について、空き家バンクを活用し、地域活性化と同時に進めればより効果的であると考えます。

アウトメディアについて

議員

全国的に取り組みがされているが、中之条町での特徴、また、家庭や児童の反応は。

全国的に取り組みがされているが、中之条町での特徴、また、家庭や児童の反応は。

教育長

①小中学生には携帯を持たせません。②SNSをさせません。③ゲームの時間は15分まで、テレビは1回30分以内になります。このような禁止並びに制限での3つの決まりを明確にしているところが特徴です。

家庭や児童の反応の詳細は把握していませんが、六合地区ではアウトメディアの日を定め、3校園実践しています。さらに家庭内でのルールを定め推進されています。

家庭や児童の反応の詳細は把握していませんが、六合地区ではアウトメディアの日を定め、3校園実践しています。さらに家庭内でのルールを定め推進されています。

災害時、避難行動要支援者名簿の活用は

町長—災害時、緊急時等には共助体制による適切な運営・管理



大場 壯次 議員

議員

避難行動要支援者名簿は、どのような時に、どのような方法で活用されるのか。

町長

避難行動要支援者名簿については、民生委員さん等の協力により、要支援者として登録をいただいた方、ひとり暮らし高齢者基礎調査や福祉票においても名簿が把握されています。災害時等の支援については民生委員さんに協力をお願いしていますが、地域の実情に応じた対応も必要で、地域あるいは地区の防災計画を進める中でも協議を進めたいと思います。

避難行動要支援者名簿は、どのような時に、どのような方法で活用されるのか。

避難方法は

議員

避難勧告が出された場合に、要支援者などにどのように伝え、どのように避難させるのか。具体的に。

避難勧告が出された場合に、要支援者などにどのように伝え、どのように避難させるのか。具体的に。

総務課長

基本的には民生委員さんに

お願いはしていますが、災害の規模・程度・種類によって応援体制が異なります。その時々に応じてどのようにしていくのかはこれからの課題であり、地域と膝を交えて協議して進めていきます。

避難行動要支援者名簿の他の活用は

議員

災害時だけではなく、要支援者の方が具合が悪く家族などに連絡が取りたい場合など、名簿を活用できないか。

災害時に自力で避難することが困難なため、地域による支援を必要とする町民が安全に避難等できるような支援に当たる方々に提供し、共助体制づくりを促進することが目的です。支援を必要とする人の身体、生命を脅かすような災害や急病等による緊急時には、個人情報保護に基づく適正な管理、運用を行います。

町長

災害時に自力で避難することが困難なため、地域による支援を必要とする町民が安全に避難等できるような支援に当たる方々に提供し、共助体制づくりを促進することが目的です。支援を必要とする人の身体、生命を脅かすような災害や急病等による緊急時には、個人情報保護に基づく適正な管理、運用を行います。

災害時に自力で避難することが困難なため、地域による支援を必要とする町民が安全に避難等できるような支援に当たる方々に提供し、共助体制づくりを促進することが目的です。支援を必要とする人の身体、生命を脅かすような災害や急病等による緊急時には、個人情報保護に基づく適正な管理、運用を行います。

地域防災計画作成への取り組みは

町長—専門的知見を有する職員により推進



関 美香 議員

企画政策課長

なかのん
号やタク

議員 移動困難者対策による障が出ないようドライバーの人材確保に対して支援が必要と考えるが。

移動困難者対策は

町長 沢田地区第6区で作成しています。行政主導の防災対策には限界があり、住民主体の防災対策に転換していく必要性があります。地域や地区の実情に応じた地域防災計画が必要であり、専門的な知見を有する職員のサポートにより事業を進めます。

議員 地域防災計画を作成している行政区はどのくらいあるのか。また、計画作成が進むような取り組みをしていくのか。

シートの利用者の増加により、運転業務を行う人材の不足、且つ高齢化が懸念されます。ドライバー育成のための支援策を検討したいと思います。

乳児おむつ等助成事業について

議員 身体的・知的障害をもち、おむつが必要な子ども達にも補助を。

住民福祉課長

現在、満1歳まで

の乳児おむつ等助成事業を行っています。身体的・知的障害を持つ幼児への助成については、実態を把握し検討していきたいと思えます。

自殺対策について

議員 若者に広く普及するLINEなどSNSを使い相談しやすい体制づくりを。

保健環境課長

近隣市や県の教育

委員会等では取り組みが始まっています。今後、より相談しやすい体制について関係機関と検討していきます。

関係人口を活かしたまちづくりを

町長—交流・定住人口の増加に向け事業推進



劔持 秀喜 議員

町長 関係人口は、地域外の者が地域と継続的なつながりを持つ機会・きっかけの提供に取り組むもので、将来的に定住人口の増加にと期待されています。町でも準町民制度や観光大使、ビエンナーレなどで関わりを持っていただき、今後も広げていきたいと思えます。またシェアリングエコノミー、シェアリングシティについては、アパートや車などをシェアするなど、若者には定着している部分でもあり、今後検討していきます。

議員 人口減少時代の町づくりには、定住者に役に立ち、移住を促進させ交流人口の増加につなげる関係人口施策の推進を。また公助から共助へ、シェアリングエコノミー、シェアリングシティの検討を。

インバウンド対策について

議員 二次交通に配車サービスウーバーや巡回バスの検討とインスタグラムの活用を。

町長 二次交通としての巡回バス等については、状況等の調査を行い検討していきたいと思えます。また、インスタグラムについても、観光名所の魅力が伝わりやすく、拡散と話題性が期待できるメリットがあり、検討していきます。

中之条ガーデンズについて

議員 町民の不安の1つは運営管理であり、年度別収支計画を。またガーデンズサポーターを募るなど関係人口の活用による運営管理を。

町長 年度毎の収支計画は作成していません。目標値として示させていただき

ました。運営については、これからの明暗を分ける大切なことだと思います。今後検討していきます。

臨時会議

令和元年7月19日に第1回臨時会議が開かれました。

★平成31年度スポーツ振興くじ助成金事業中之条町総合運動場中之条球場大規模改修工事請負契約の締結について

・中之条球場の金網フェンス改修と高さ10メートルの防球ネットの設置等を実施します。

・千島・スポーツプロテクトJVが、税込み1億5620万円で落札しました。

・工期は令和2年3月10日です。

★財産の取得について

・最大除雪幅1メートル級のロータリ除雪車1台を購入します。

・取得先 株式会社ジョーシン・シヤックス

・取得金額 1090万2012円

・納車期日は令和2年3月25日です。

★人権擁護委員の推薦について

・人権擁護委員の唐澤紀雄さん、田村しのぶさんの任期を12月31日までの3カ月間延長し、令和2年1月1日から3年間も引き続き、両氏を人権擁護委員に推薦することに同意しました。

議員懇談会

辞職した元県会議員の選挙活動の謝礼として、町長及び議長が菓子を受け取り、不起訴となった経緯について、7月26日の議員懇談会で、両氏から経緯の説明を受けました。

【伊能町長】現金はお返ししたいしましたが、菓子については軽い気持ちでいただいていたしまい、猛省しています。不起訴になり、法的には無罪となったわけですが、私の配慮が足らず、町民や議員の皆様には不信感と不快な思いをさせてしまった事について、深くお詫びいたします。

【山本議長】現金はお返ししましたが、菓子をいただいていたしまい、反省しています。私の不注意のために町民・議員の皆様にご迷惑をおかけしたことに對し心からお詫びを申し上げます。今後は襟を正し、しっかりと議会運営に取り組んでまいります。

数名の議員より、町長並びに議長は町民に対して説明責任を果たすよう要望されました。

議会を傍聴しませんか

議会の本会議は公開です。

議場入口の受付票に住所・氏名・年齢を記入していただければ傍聴ができます。

ぜひ、ご来場ください。

なお、傍聴席に限りがあり、入場制限をする場合がありますので、予めご了承ください。

また、本会議の様子を録画したものをパソコンやスマートフォンでもご覧いただくことができますのでご利用ください。

次回の定例会議は9月4日（水）から18日（水）

一般質問は5日（木）、6日（金）の予定です。

※詳しくは議会事務局（Tel 0279-75-8836）までお問い合わせください。

議会で情報発信中！！

会議録や議員ごとの視察研修報告、本会議の録画配信をご覧いただくことができます。

ぜひご覧ください。議会ホームページURL <https://www.town.nakanojo.gunma.jp/gikai/index.html>



議会ホームページ QRコード



議会の主な活動

- (1) 5月 14日 中之条町土地開発公社理事会
- (2) 14日 議員懇談会
- (3) 17日 中之条まちなか5時間リレーマラソン第1回実行委員会
- (4) 20日 小口資金融資審査会
- (5) 22日 第2回定例会(初議会)
- (6) 23日 吾妻町村議会議長会総会
- (7) 24日 社会福祉協議会理事会
- (8) 27日 真田忍者ウォーク実行委員会
- (9) 28日 社会教育委員会議
- (10) 29日 議会運営委員会
- (11) 29日 全員協議会
- (12) 30日 群馬県町村議会議長会臨時総会
- (13) 30日 国民健康保険運営協議会
- (14) 31日 有害鳥獣対策協議会 総会
- (15) 31日 吾妻郡社会教育委員連絡協議会理事総会
- (16) 6月 2日 中之条町防災フェア
- (17) 5日 6月定例会議初日
- (18) 5日 議会基本条例検証特別委員会
- (19) 5日 議会広報検証特別委員会
- (20) 5日 スパトレイル四万 to 草津実行委員会
- (21) 10日 総務企画常任委員会
- (22) 11日 文教民生常任委員会
- (23) 12日 産業建設常任委員会
- (24) 13日 野反自然休養林保護管理運営協議会総会
- (25) 14日 社会福祉協議会理事会
- (26) 17日 6月定例会議 2日目(一般質問)
- (27) 17日 議会運営委員会
- (28) 18日 6月定例会議 3日目(一般質問)
- (29) 19日 6月定例会議 4日目(最終日)
- (30) 19日 議会広報特別委員会
- (31) 20日 吾妻広域町村圏振興整備組合議会第1回臨時会
- (32) 20日 群馬県社会教育委員連絡協議会総会
- (33) 20日 吾妻東部衛生施設組合臨時会
- (34) 20日 奨学金貸付審議会
- (35) 21日 小口資金融資審査会
- (36) 21日 西吾妻福祉病院組合臨時会、運営協議会
- (37) 22日 スパトレイル〔四万 to 草津〕開会式
- (38) 23日 スパトレイル〔四万 to 草津〕
- (39) 24日 老人大学開講式
- (40) 24日 新議員研修会
- (41) 24日 埼玉県埼玉町議会議長会視察受入
- (42) 24日 社会を明るくする運動推進委員会
- (43) 25日 中之条まちなか5時間リレーマラソン第1回運営委員会
- (44) 27日 がん検診受診率向上対策委員会
- (45) 27日 健康づくり推進協議会
- (46) 28日 中之条町防災フェア反省会議
- (47) 30日 白根開善学校創立41周年記念式典
- (48) 7月 2日 1期議員勉強会
- (49) 3日 四万清流の湯運営協議会
- (50) 3日 六合温泉医療センター管理運営協議会
- (51) 4日 1期議員勉強会
- (52) 8日 1期議員勉強会
- (53) 10日 1期議員勉強会
- (54) 10日 農業振興地域整備促進協議会
- (55) 10日 議会広報特別委員会
- (56) 12日 1期議員勉強会
- (57) 13日 郡上おどり発祥祭
- (58) 16日 1期議員勉強会
- (59) 17日 1期議員勉強会
- (60) 18日 宮崎県えびの市議会視察受入
- (61) 19日 群馬県町村議会議長会理事会
- (62) 19日 第1回臨時会議
- (63) 19日 議員研修会
- (64) 19日 議会運営委員会懇談会
- (65) 24~25日 文教民生常任委員会視察研修
- (66) 26日 議員懇談会
- (67) 31日 議会広報特別委員会



(41) 埼玉県埼玉町議会議長会視察受入
(健康増進の取組みについて)



(58) 1期議員勉強会



(60) 宮崎県えびの市議会視察受入
(再生可能エネルギーの取組みについて)



(65) 文教民生常任委員会視察研修
(地域医療について)

編集後記

令和元年5月22日、議員定数18名から15名と削減にて中之条町議会 新体制のもとでスタート致しました。

平成から令和へと新しい「日本の歴史のページ」も開かれました。この瞬間に、喜びを体中からかみしめて居られた方も、多いのではないのでしょうか。

私共議員は、町民の方々の負託を受け議会へ送り出して頂いたわけです。皆様の負託に応える様努力し頑張ります。

今後の「議会だより」の編集にあたってはレイアウト、見出し、写真などの他、議案の説明、議案の審議内容を要約し簡潔で「わかりやすい」議会だよりをめざし、6人の議員にて編集し努力して参ります。お気づきの点等ございましたら、お気軽に議会事務局までお声がけください。これからもどうぞ宜しくお願い致します。

議会広報特別委員会
委員長 齋藤 祐知
副委員長 齋藤 祐知
委員 佐藤 力也
委員 山田 みどり
委員 関 美香
委員 大場 壮次
委員 篠原 一美